

(仮称) あさかFMアクションプラン (素案) に係るパブリック・コメント 実施結果

参考資料1

1 結果概要

(1) 内容	令和3年度を計画開始年度とする(仮称)あさかFMアクションプランについて、素案がまとまったことから市民に御意見を募集しました。
(2) 募集期間	令和2年11月18日(水)から令和2年12月18日(金)まで ※期間中の令和2年12月5日(土)及び12月7日(月)に(仮称)あさかFMアクションプラン策定に係る市民意見交換会を開催し、来場された方の御意見を聴きました。
(3) 意見提出の対象者	(1) 市内に住所を有する方 (2) 市内に事務所または事業所を有する方 (3) 市内に存する事務所または事業所に勤務する方 (4) 市内に存する学校に在学する方 (5) (仮称)あさかFMアクションプランについて利害関係を有する方
(4) 公表した資料	・(仮称)あさかFMアクションプラン(素案)
(5) 意見提出者数及び意見数	・意見提出者 10名 ・意見総数 30件 ※(仮称)あさかFMアクションプランの策定に係る市民意見交換会(令和2年12月5日、7日開催)において意見提出票等で提出された意見も含まれます。

2 提出された意見等

(1) 集計概要

提出された意見を、意見の趣旨に応じて次の項目に分類した結果は、下記のとおりです。

分類	件数
1 計画全般に関すること	2件
2 長寿命化対策に関すること	7件
3 維持管理費縮減に関すること	3件
4 延床面積縮減に関すること	4件
5 今後の取組に関すること	1件
6 アンケートに関すること	1件
7 個別施設に関すること	8件
8 その他	4件
合計	30件

(2) 提出された意見に対する市の考え

次ページ以降に掲載しています。

(仮称) あさかFMアクションプラン(素案)に係るパブリック・コメント

番号	分類	意見	市の考え	修正	ページ	回答課	意見交換会
1	計画全般に関すること	<p>「あさかFMアクションプラン」と聞いてどんな意味が分かる人は業界関係者位か。「朝霞にラジオ局を作る計画」かなと思う人もいるのではないのでしょうか。国内で「FM」と言えば「FM放送」を思い浮かべる人が大多数だろう。朝霞市で現在募集中のパブコメ「あさかFMアクションプラン(素案)」を見て強い違和感を感じたのは私だけだろうか。ここで市が伝えたい「FM」はファシリティマネジメントfacility managementらしい。ウィキペディアで調べると「施設管理」と訳されるが、適切な日本語訳ではないという。ISOの分類によると「企業・団体等が組織活動のために、施設とその環境を総合的に企画、管理、活用する経営活動」の意味らしい。朝霞市で審議会が立ち上がった時は「朝霞市公共施設等総合管理計画」と呼んでいた。多くの市民にとって理解しやすいのはカタカナ表記ではなく日本語表記である。なぜ「朝霞」という漢字表記を「あさか」というひらがな表記にするのかも意味不明である。是非、以前の「朝霞市公共施設等総合管理計画」等に戻されることを強く希望します。</p>	<p>朝霞市公共施設等総合管理計画(以下、総合管理計画)では、公共施設の維持管理に関する基本的な方針(考え方)を主に記しており、本計画は総合管理計画のうち個別具体的な部分を補うものとして、大規模改修や更新を行う具体的な施設や対処方針、修繕や改修の取組等を位置付けています。計画名称については、「FM」の表記が分かり難いとの御意見をほかでもいただいていますので、変更も含めて検討します。</p>	有	表紙他	政策企画課	
2	計画全般に関すること	<p>グラフ等は、西暦で書いてある方がわかりやすいと思う。</p>	<p>本市の行政計画は和暦の表記を基本としているため、本計画においても和暦表記に西暦表記を併記する形としています。</p>	無	—	政策企画課	○
3	長寿命化対策に関すること	<p>事後保全から予防保全への転換は図っていただきたい。</p>	<p>本計画では、予防保全への転換を図り、劣化の度合いを踏まえた適切なサイクルでの改修等を実施していきます。</p>	無	—	政策企画課	○
4	長寿命化対策に関すること	<p>全面的に「予防保全」への転換を図るのか。「予防保全」は劣化調査などの評価に時間と経費がかさむケースもあります。対象物によってはお金を掛けず「使い切る」考え方も必要ではないか。</p>	<p>公共施設については、将来にわたって長く、安全に使用していくため、基本的には建物や設備等の状態を把握し、不具合が起こる前に計画的に修繕を行う予防保全へ転換を図り、劣化の度合いを踏まえた適切なサイクルでの改修等を実施していきます。「建物維持管理マニュアル」に基づき各施設の職員が日常・定期に建物の点検を行っており、異常な兆候がある場合には、過剰な設備投資とならないよう必要な範囲での改修内容を検討していきます。</p>	無	—	政策企画課	
5	長寿命化対策に関すること	<p>全般的によく調査されており、建物の長寿命化に対しいろいろな観点から判定していると思われる。但し、耐震化や劣化補修に主点を置いているため、各建物の特性を詰めて考える必要があると思います。またS造70年、SRC造80年を目標としていますが、建物は延命化できたとしても運用面や設備面で陳腐化が進行して、想定された役割を担えない可能性が考えられます。</p>	<p>本計画(第1期)では、事後保全から予防保全への転換及び計画的な大規模改修を図るなど、公共施設を将来にわたって長く、安全に使用していくため、長寿命化に主眼を置いています。改修等を実施する際には施設の特性などを踏まえた検討を行うとともに、設備については長寿命化の優先順位とは別に劣化状況等を踏まえながら適宜判断して対応していきます。なお、運営面については、市民のニーズや社会状況を踏まえながら対応していきます。</p>	無	—	政策企画課	
6	長寿命化対策に関すること	<p>施設の更新期になったら、市民と十分協議して進めてほしい。(巨額な費用が必要なため)</p>	<p>今後、施設の更新を検討する際は、情報提供に努めるとともに、利用者の意見を聴きながら、より良い施設の方向性を検討したいと考えています。</p>	無	—	政策企画課	○

番号	分類	意見	市の考え	修正	ページ	回答課	意見交換会
7	長寿命化対策に関すること	市役所の長寿命化改修に約30億円の費用が計上されていますが、その他施設も含め、個別の改修計画に着手する前から市民参画を図り、市民と行政の協働の下に進められたい	今後、施設の更新や用途の転用など、具体的に施設のあり方などを考える際には、利用者の意見を聴きながら、より良い施設の方向性を検討したいと考えています。	無	—	政策企画課	
8	長寿命化対策に関すること	施設の建て替えの時期は必ず来る。適切に予算組みして対応をお願いします。	公共施設の改修や更新等に当たっては、毎年度の予算の平準化を図りながら進めるものの、財政の硬直化により公共施設にかけられる予算は限られています。そのため、改修や更新等に係る財源確保に取り組むとともに、予算とのバランスを取りながら、市全体で改修や更新等を行っていきます。	無	—	政策企画課	○
9	長寿命化対策に関すること	今後45年間で約1725億円の多額な費用が見込まれています。最大限、改修費用の圧縮に努めると共に市民生活などに影響の無いよう対応すること	改修や更新等に当たっては、費用の圧縮、改修や更新等に係る財源確保に取り組むとともに、予算とのバランスを取りながら、市全体で改修や更新等を行っていきます。	無	—	政策企画課	
10	維持管理費縮減に関すること	公務の意義と公平さ、利潤を追求しないというスタンスを考えると、活性化というワードは魅力ですが・・・反対します。方向性としてPFI手法一辺倒に偏らないよう熟慮を要する検討事項と考えます。	PFI手法等の民間活力の活用については、あくまで選択肢の1つとして考えており、具体的な活用については、事業経費の縮減や費用対効果など、従来の手法と比較検討し、有効な手法であるか総合的に判断する必要がありますと考えています。	無	—	政策企画課	
11	維持管理費縮減に関すること	民間活力を活用するとしているが、民間でも事業に失敗し、倒産したり、赤字に悩む企業が多いことは知られています。民間事業者でなくても優秀な成果を出している自治体もあります。民間を過信すると失敗するケースも多々あることを肝に銘じてください。	民間活力の導入については、施設の維持管理費や大規模改修等における事業経費の縮減に向けた手法を検討する上での選択肢として記述しています。民間活力に頼らず、成果を上げている自治体の取組については、情報収集に努めていきたいと考えています。	無	—	財産管理課	
12	維持管理費縮減に関すること	公共施設は自治体が所管するもの、利用者は市民であり、利用者にも維持管理の当事者として考え、扱うべきです。つまり、長寿命化にもつながる利用方法・維持管理に市民が参加関与することで自らも使いやすい方法改正に関われ、自治体としても維持長寿命化の援軍ともなります。	今後、施設の更新や用途の転用など、具体的に施設のあり方などを考える際は、利用者の意見を聴きながら、より良い施設の方向性を検討したいと考えています。	無	—	政策企画課	○
13	延床面積縮減に関すること	機能集中は、そこに行くことで、多様な目的が果たせるかもしれませんが、地域に点在することで、利用しやすい施設も多々あると考えます。点在施設の管理や費用は議論されるところでありますが、施設複合化は花ですが、反対です。個々の施設についての議論を進めていただきたいと希望します。施設は身近であって欲しいと思います。	公共施設の複合化は、施設の配置や利用状況など、具体的な施設の状況を捉えて有効と考えられる場合に、対象となる施設も含めて検討していくこととなります。まずは、公共施設を将来にわたって長く、安全に使用していくため、長寿命化に主眼をおいて進めていきます。	無	—	政策企画課	

番号	分類	意見	市の考え	修正	ページ	回答課	意見交換会
14	延床面積縮減に関すること	市民文化系施設ですが、資料からは公民館・市民センターの定員稼働率が低いように思われます。これらの施設は防災機能を有しているため、安易には廃止できないので、場合によっては一部休止や他施設との複合化を図る必要があると感じます。また、施設ごとに地域に即した特色や方針を持たせるべきだと思います。	本市では、当面人口が増加すると見込まれており、また広域を対象とする施設を中心に利用者も多く、貸室等の提供を行う施設の稼働率は高い状況にあります。 しかし、御指摘のとおり施設によっては定員稼働率が低いものもありますので、市民ニーズや社会状況を踏まえつつ、現状の利用をできるだけ損なわないよう方策を検討していく必要があります。 また、公共施設の複合化は、施設の配置や利用状況など、具体的な施設の状況を捉えて有効と考えられる場合に、対象となる施設も含めて検討していくこととなります。	無	—	政策企画課	
15	延床面積縮減に関すること	他市との広域連携を進めていただきたい。	市の公共施設に係る広域連携として、図書館では朝霞市、和光市、新座市及び志木市において利用者カードの相互登録が可能となっているほか、クリーンセンターでは和光市とのごみ処理広域化を図ることとしています。なお、その他の公共施設における広域連携の可能性についても、必要に応じて検討することを考えています。	無	—	政策企画課	○
16	延床面積縮減に関すること	(2)市民ニーズを踏まえた施設の転用とあるが、延べ床面積縮減は利用者の市民の意向を反映できることが大事です。先手、先手の情報提供を市民に行い、市民参画での縮減検討、合意を図ることが大切です。	今後、延べ床面積縮減を検討する際は、情報提供に努めるとともに、利用者の意見を聴きながら、より良い施設の方向性を検討したいと考えています。	無	—	政策企画課	
17	今後の取組に関すること	今後の施設管理については庁内検討委員会で行うとしているが、検討・討議過程などについて市民へ情報提供を速やかに行うよう強く求めます。	今後の施設管理における体制として、各施設の所管課等で構成する公共施設等総合管理計画庁内検討委員会において、建物維持管理マニュアルに基づく点検結果の共有や、施設の管理レベル、改修等の手法などについて、横断的に連絡や調整を行うことを考えています。 適切に情報発信できるよう今後検討していきます。	無	—	政策企画課	
18	アンケートに関すること	できれば、それぞれの施設の利用者にアンケートをしてほしかったですね。	市民アンケートの実施においては、幅広く市民の皆さんの声を聴くための調査方法としました。 今後、施設の改修や更新などを行う際には施設の利用者に対するアンケートの実施等について検討したいと考えています。	無	—	政策企画課	○
19	個別施設に関すること	ワクワクドームはとてもいい施設だと思いますが老朽化が顕著なのでリニューアルしてくれたらと思います。	施設の改修等については、市の公共施設全体における優先度を踏まえて実施していきます。	無	—	政策企画課	
20	個別施設に関すること	市内で子どもたちが遊べる施設が少ない気がする。 溝沼子どもプールも…。 三原に児童館があったらいいなと思います…。 弁財市民センターが児童施設も担ってくれたらいいのと思います。	個別の施設のあり方については、今後の社会状況の変化や、将来の市の施策としての方向性等を踏まえて、改修等の実施時期において検討していきます。 また、新たな公共施設の整備が必要な場合におきましては、地域間のバランスも留意すべき点の一つとして総合的に検討していきます。	無	—	政策企画課	

番号	分類	意見	市の考え	修正	ページ	回答課	意見交換会
21	個別施設に関すること	先ず、市役所は築50年ですが、耐震化を含めた対策がなされていますが、防災活動拠としてで考えた場合、通信等の機能面や一時的な非難拠点として役割を果たせるか、また、バリアフリー化にも対応する必要がありますので、近い将来に建替えを計画したほうが機能面。経済的に有効ではないでしょうか。	個別の施設のあり方については、今後の社会状況の変化や、将来の市の施策としての方向性等を踏まえて、改修等の実施時期において検討していきます。	無	—	政策企画課	
22	個別施設に関すること	三原のデニーズから志木南口の通りは交通量も多いのに歩道が狭くガタガタで、自転車も危なく、また子どもたちの通学路でもありとても危険なのでなんとかならないかと思います。市が本気で買い取りをしないと、せっかく建て直しのタイミングがちらほらきていたのにまた敷地いっぱい家が建ってしまい、道路拡張が遠のいてしまっています。	市道1号線の三原デニーズ～志木市までの区間につきましては、市といたしましても道路整備基本計画に基づき、優先的に整備する路線と認識しています。最近建て直しのあった2件につきましても、交渉は行いましたが、相手方の採算に合わず、残念ながら不調となったものです。市といたしましては、引き続き沿道建築物の建替えや開発事業などを機ととらえ、沿道地権者の御理解、御協力をいただきながら、道路拡幅に努めていきます。	無	—	道路整備課	
23	個別施設に関すること	次に図書館等の社会教育施設ですが、図書館本館は多少古さが目立ちますが、屋上の採光取入れを行いデザイン的にはいいものだと感じています。ただ、全般的に暗く、空調の効きが悪い、椅子や机が折り畳み式で長時間使用できないといった問題があります。LED化や内装美化を図るなど、利用者目線の必要があると考えます。また、図書館用駐車場が併設されていますが、利用者以外の方の駐車が目立ちます。それらを防止すると、駐車するのもコストが発生することを意識してもらうために駐車料金を徴収すべきと考えます。(公共機関利用時も費用はかかります。)	本計画では、長寿命化の対策工事の水準として、高耐久、断熱化、バリアフリー対応、機器効率化等を例に機能向上の取り組みに努めることとしています。各施設の詳細については、改修の際に利用者の意見も聞きながら実施したいと考えています。また、公共施設の駐車場の利用料金の徴収については、自主財源の確保の観点も踏まえ、今後検討したいと考えています。	無	—	政策企画課	
24	個別施設に関すること	子育て支援施設、学校系施設、保険福祉系施設は重要度が高い施設と考えられるので、バリアフリー化を含めて早めの改修を進めていくべきと考えます。	施設の改修等については、市の公共施設全体における優先度を踏まえて実施していきます。また、バリアフリー対応については、各施設の改修等の際に併せて検討することを考えています。	無	—	政策企画課	
25	個別施設に関すること	スポーツ施設関係は内装面に気をかける必要が無い反面、防水補修や躯体強度を十分に確認してもらえればいいかと思います。	改修等の際は、各施設の状況に併せて対応していきたいと考えています。	無	—	政策企画課	
26	個別施設に関すること	駐車場施設ですが、アンケートによると全般に台数不足の問題になっているようですので、志木駅のような大規模改修を実施するか、民間の土地を借り受けて対処する必要があると感じます。また、現状の運営費が子育て施設や福祉施設に比較して高いように思われますので、民間委託等を検討すべきと考えます。	個別の施設のあり方については、今後の社会状況の変化や、将来の市の施策としての方向性等を踏まえて、改修等の実施時期において検討していきます。また、朝霞駅・北朝霞駅広場の駐車場の維持管理につきましては、令和元年度より民間への業務委託を実施しております。台数不足の問題については、駅前広場のスペースに限りがございますので、現状では拡張等は難しいものであると考えております。	無	—	政策企画課 道路整備課	
27	その他	バリアフリーは、進めていただきたい。 総合体育館のエレベーター設置済み、ほか今後もよろしく願いたい。	バリアフリー対応については、基本的には施設の改修等に併せて検討していきます。	無	—	政策企画課	

番号	分類	意見	市の考え	修正	ページ	回答課	意見交換会
28	その他	今まで行政がこのような策定をしていることは全く知らず、市民としての欲求だけを言っていました。朝霞市をより住みやすいまちにするためには行政も交えて、現状を知っていくことが大切だと思いました。	今後も市のホームページや広報などを通じて、情報の発信を行っていきます。	無	—	政策企画課	○
29	その他	それぞれの建物について、これから調査・検討というのにちょっとビックリ。これまでは建てたらおしまいでは何かあったら、国の通達があったら対応してきたの？	旧耐震基準の施設については、長寿命化対策に適していない可能性がありますので、建設された時期の耐震基準や耐震補強、耐震診断の可否、構造部材の状況等から長寿命化対策が可能か調査するとともに、結果を踏まえて対応を検討するものです。	無	—	政策企画課	○
30	その他	たくさんの施設がありますが、私が利用しているのは僅かであり、大部分の施設は余り把握していません。外部からの目線で感じたまでを記載しましたので、間違っている部分もあることをご了承ください。そのなかで朝霞駅南側の庁舎・公園・図書館はひろくきれいで私の好きなエリアです。今後、新たに転入して来る人達に誇れるような市にしてもらえると嬉しいです。	今後も適切に維持管理及び改修等を実施していくとともに、必要な公共サービスを確保していきます。	無	—	政策企画課	